

【建設常任委員会】

	会場	テーマ	区分	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
1	鬼首	地域課題	道路等整備	国道47号の池月上宮付近からの両側の歩道整備はどうなっているのか。	建設課に確認する。	現在事業に着手している上宮地区の歩道整備は、平成27年度内完了の予定です。	鳴子 総合支所
2	大貫	地域課題	道路等整備	県道古川登米線石沢商店付近の歩道のマンホールが10cmほど上がってカラーコーンが置かれている。早く改善すべきである。	現場を確認して対応する。	N T Tマンホールであったため、田尻総合支所より道路管理者の北部土木事務所に連絡し対応を依頼していましたが、再度、早期対応を依頼しております。	下水道課
3	大貫	地域課題	道路等整備	県道河南築館線は道路が狭い上、木が道路にかかり車が通れないので、維持管理をしっかりとしてほしい。	現場を確認して県へ要請する。	県道の幅員が狭小のため、草木で交通に支障が生じる箇所があります。県道の除草時期に合わせて早期対応のお願いを連絡しております。また、車両通行者の方からの連絡が入った場合は、即時に北部土木事務所道路管理班へ連絡をしております。今後も早期対応に努めてまいります。	田尻 総合支所
4	大貫	地域課題	道路等整備	田尻上南から加護坊山に行く道路が草でひどく荒れているので、調査してほしい。	このようなところはほかにも多くある。調査して何とか対応したい。	幹線市道で見通しの悪い箇所等については、毎年7月下旬～8月上旬に1回、その後草の繁茂が著しい箇所については更に1回の市道除草業務を実施しております。質問された路線箇所については7月28日に実施しております。今後も適期の除草業務に努めてまいります。	田尻 総合支所
5	堤根	地域課題	道路等整備	広域水道が地下に敷設されている市道の舗装が悪く、降雨時水溜りができて困っている。	早急に対処するよう担当課に要請する。	これまでも、舗装オーバーレイなど対応してまいりましたが、地盤が安定しないため、道路占用者と協議をしながら補修方法について検討していきます。	建設課
6	堤根	地域課題	道路等整備	道路舗装の補修は一時しのぎにすらなっていない。	ご意見として伺う。	補修箇所が軽微な場合には、維持補修で早めの対応を行っておりますが、路線全線を対象とする補修につきましては、計画的に進めてまいります。	建設課

【建設常任委員会】

	会場	テーマ	区分	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
7	真山	地域課題	道路等整備	真山地区を走る県道の管理が不十分で迷惑しており，地区に管理を委託してはどうか。	ご意見として伺う。	道路管理者である県に適切に管理するよう要望してまいります。	岩出山
8	三・新	地域課題	道路等整備	古南1号線を国道347号まで延長してほしい。	古南1号線の整備計画は5カ年であり，陸羽東線を平面交差して国道347号まで整備する。あと3年で完成予定であり，大江川の部分は県，道路は市の担当とし，工事協定を結び進めている。	古南1号線は古川穂波地内よりJR陸羽東線と平面交差し国道347号に至る延長約380mの路線であります。平成25年度より事業に着手しており，平成29年度末の完成を目指しております。平成27年度よりは，新大江川と一体的な整備を図るため宮城県と施行協定を締結し，工事を進める予定となっております。	建設課
9	志田	地域課題	道路等整備	通学路上にあるJR踏切への歩道整備を早くしてほしい。	年明けに建設常任委員会で現場を調査しJRにも要望しているが，もう少し時間がかかる。	JR踏切への歩道設置につきましては，通学路安全点検の危険箇所であり，また，地域の要望もあり現在，事業計画についてJR東日本と協議を行っております。協議が整いましたら事業化を進めてまいります。	建設課
10	敷玉	地域課題	道路等整備	市道，農道の舗装修理をお願いしたい。特に山城壇道路がひどい状況である。	建設常任委員会でこれまでの経過等調査する。	当該路線については，早速危険箇所の整備改善に努めてまいります。	建設課
11	敷玉	地域課題	道路等整備	新幹線東線の完成と河川改修が進んでいない。	新幹線東線は進んでいるが，進捗度を上げるように働きかける。河川の関係は県管理との兼ね合いもあり，市から働きかけを強めるよう要請する。	新幹線東1号線は，平成21年度より事業着手し整備を進めてまいりました。用地購入について，相続のため1名の方が，まだ未契約であります。今後，用地契約を進め，平成28年度の事業完了を目指し進めてまいります。一級河川立堀川上流については，板柵崩れ等の補修について要望してまいりましたが，一級河川八ヶ村江川についても同様に，適正な維持管理を含めた上流部の整備を強く要望してまいります。	建設課 下水道課

【建設常任委員会】

	会場	テーマ	区分	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
12	敷玉	地域課題	道路等整備	師山の天狗橋が狭いままで放置されており、危険な状態である。緑地公園周辺を含めて整備してはどうか。	埋蔵文化財の関係もあり、長年懸案となっているが、大変な危険箇所であることは承知しているので、県と市に働きかける。	当該路線は、大部老朽化し橋台基礎部も洗掘されている状況です。そのため、平成28年度に調査設計を実施し、河川管理者と協議を行いながら、改修を進めてまいります。	建設課
13	鹿・公	地域課題	道路等整備	野蒜街道の両脇は草が繁茂し、蛇やハクビシンが出るため、こまめに環境整備をしてほしい。県では年1回しか刈らず、行政区で年3回ボランティアで草刈りをしている。県でしなければ自分たちでするので、お金を出してほしい。	関係機関に申し入れ、働きかけをする。	6月30日に鎌巻行政区長より、『県道鹿島台鳴瀬線の路肩及び法面に雑木や雑草が生い茂っている。早急に伐木・除草してほしい。このことを県へ連絡してほしい。』と要請がありましたので、7月1日に宮城県北部土木事務所に連絡をしております。今後も早期対応に努めてまいります。	鹿島台 総合支所
14	田尻	地域課題	道路等整備	水田の基盤整備後に、田尻川への排水路により屋敷周辺が崩壊してきているので、排水路整備をしてほしい。	市の排水路整備事業でできないか、建設常任委員会で現地を確認し検討したい。	ほ場整備の面工事が完了し、古川、田尻流域の排水が要望されている排水路に流入し水量が増え、排水路底が浸食されております。ほ場整備事業が大きく影響していることから県営のほ場整備事業で整備ができないか県に関係機関で要望をしております。	下水道課
15	松・老	地域課題	道路等整備	鹿島台に抜ける主要道路は、3・11大震災以降振動が激しく、県土木に相談したが反応がない。松山斎場の臨時駐車場カーブと樹木の枝で見通しが悪く、危険である。また、コスモスロード、JR線路沿線（小牛田－鹿島台間）の草刈りもやっていない。	建設常任委員会において現地調査を行い、検討していきたい。	支所に寄せられた県道等における車輛の走行による振動の苦情及び、立竹木の伐採等の要望については、随時、北部土木事務所に報告をしておりますが、予算の関係などから早急な対応は困難な場合が多いとの回答であります。 松山地域のJR東北本線踏切における見通しの悪い箇所については、現在のところ地元等の要望どおりJR東日本に伐採等について対応をいただいております。 なお、松山地域内の県道及び鉄道敷全線においては、除草の対応をいただこう、松山防除協議会長名で各機関に害虫発生防止の観点から除草の要望書を提出しております。	松山 総合支所

【建設常任委員会】

	会場	テーマ	区分	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
16	鹿・支	地域課題	道路等整備	県道鹿島台高清水の鹿島台から松山新田までの歩道が未整備のまま放置されているが、通学路でもあり、整備を急がれるよう要請すべきである。	県が既に用地買収をしているが、工事が遅れているので、関係部署に優先順位を上げるよう働きかける。	現在、宮城県では県道鹿島台 高清水線の用地取得を進めております。本路線は通学路でもありますので、更なる整備促進を要望してまいります。	都市計画課
17	西古川	地域課題	道路等整備	耳取地区の右岸の基盤整備と併せて生活道の改善までしてほしい。	地域課題と捉え要望として伺う。	現地を確認し計画的な補修を検討してまいります。	建設課
18	真山	地域課題	防災	真山地区には自然の河川があるが、財源がないとの理由であまりにも改修に時間がかかりすぎている。	建設課に内容確認をし、後日回答する。	自然河川の特に掘込み河川については、災害関連により護岸整備となっておりますが、特に一級河川吉野川上流部の沿線箇所について未整備箇所もあり、河川管理者である宮城県へ護岸整備について強く要望してまいります。	岩出山 総合支所 下水道課
19	鹿・公	地域課題	防災	姥ヶ沢調整池は地震の影響で地盤が30cm下がり排水力が低下しているため、鹿島台町時代のシュミレーションとは違っており、総合的に考えてほしい。また、住宅地が増え都市水害と言えるので、国交省にも働きかけてほしい。	排水は、雨水、下水道対策事業で行っている。上流部の新設調整池は平成27・28年度建設予定であり、その他は少し時間がかかるが排水対策を要望していく。改良区の土地基盤整備事業も予定されており、排水路と排水対策に連携して取り組んでいく。なお、今予定されている対策は下水道事業の雨水排水対策なので、将来においては都市排水機場設置等の国交省関連の事業に期待していく。	鹿島台地域の公共下水道雨水計画により、市街地排水路能力確保のため、上流部からの排水量約14,000㎥を貯留する調整池を、巳待田区画整理上流部の水田に設ける予定であり、既設姥ヶ沢調整池については、現ポンプは時間降雨量45mmで、今後52mmに対応した調整池とする整備を行うもので、姥ヶ沢地区の必要ポンプ・水路整備についても、既設調整池整備後に順次整備してまいります。 また、最下流の山王排水機場は、平成27年度に県営事業で機能保全計画を策定し、平成30年度から対策工事を実施する予定であり、できるだけ早めるよう努力しているところであります。事業の内容につきましては、既設ポンプのオーバーホール等で既存施設の機能保全による長寿命化対策を講じるものであります。増設する場合でも新設同様、国との長期にわたる河川協議や排水路施設の整備も含め多額の経費を要しますことから、必要に応じ検討してまいります。	下水道課

【建設常任委員会】

	会場	テーマ	区分	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
20	鹿・支	地域課題	防災	8・5豪雨災害から30年が経過する鹿島台已待田地区周辺の浸水対策について実効性のある排水事業に取り組むべきである。	浸水対策事業については、雨水調整池を初めとして事業に着手することになっている。今後も早期実現に向け提言していく。	公共下水道雨水計画では、上流域の雨水調整機能として已待田区画整理上流部へ新設調整池設置の都市計画・事業計画変更を行いながら、既設調整池については、雨水計画による事業着手に向け整備を進めてまいります。	下水道課
21	沼部	人口減少	公営住宅	災害公営住宅が古川地域を中心に170戸整備されている。そのうち、鹿島台地域に整備された災害公営住宅45戸は空き部屋が目立つがどうするのか。また、災害公営住宅は今後、どう管理運営していく考えか。	災害公営住宅への入居希望者は古川地域に多いが、被災地での仮設住宅入居者や市内でのみなし仮設住宅入居者は国の制度もあり迷っているようである。大崎市内での災害公営住宅整備については、震災後にみなし仮設住宅入居者の方々の意向調査を実施し170戸された経緯がある。	大崎市の災害公営住宅については、震災後にみなし仮設住宅に入居された方々の意向を反映し170戸を整備した経緯がございます。鹿島台姥ヶ沢住宅の整備戸数については、沿岸部で被災したみなし仮設住宅入居者の入居を見込んだものとしておりますが、8月末時点の空き戸数は26戸という状況でございます。みなし仮設住宅入居者の退去後の意向については、被災者支援相談員により調査を行っており、今後も調査結果に基づき災害公営住宅入居への誘導を進めてまいります。	建築住宅課
22	鹿・支	人口減少	公営住宅	災害公営住宅の入居は11戸にとどまっているが、今後の取り組みはどうなっているのか。	現在は災害復興住宅としての募集であり、今後いっぱいにならない場合の入居基準の改正はまだないが、検討と協議が必要と思われる。借り上げ仮設住宅制度も来年3月まで継続されていて入居希望が少ないとの見方もしている。	大崎市の災害公営住宅については、震災後にみなし仮設住宅に入居された方々の意向を反映し170戸を整備した経緯がございます。鹿島台姥ヶ沢住宅の整備戸数については、沿岸部で被災したみなし仮設住宅入居者の入居を見込んだものとしておりますが、8月末時点の空き戸数は26戸という状況でございます。みなし仮設住宅入居者の退去後の意向については、被災者支援相談員により調査を行っており、今後も調査結果に基づき災害公営住宅入居への誘導を進めてまいります。	建築住宅課
23	西古川	人口減少	公営住宅	市営住宅（古川新堀住宅）の空き家対策はどうなっているのか。	入居案内は行っている。老朽化施設については計画的な建替えを行っており、指摘された場所の現地確認をする。	耐用年数を超え修繕費に多額の費用を要する住宅については、政策空家と位置付けて入居の募集を停止しておりますが、今後、計画に基づく建替えを進めてまいります。	建築住宅課

【建設常任委員会】

	会場	テーマ	区分	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	建設部	関係課
24	沼部	地域創生	市民病院	大崎市民病院本院は毎朝混雑するため、道路渋滞と駐車場対策が必要である。	国道108号東回りバイパスができれば渋滞が緩和されると考える。	国道108号古川東バイパスは、平成25年3月に古川鶴ヶ塚地区～古川旭地区までの2.3kmが部分供用し、旭地区から大崎市民病院までの市道が朝夕の渋滞が発生しておりますが、古川稲葉地区まで残り2.3kmが開通すれば渋滞は緩和されるものと認識しております。	都市計画課
25	鹿・支	地域課題		鹿島台駅の完成も視野に入り、駅東地区土地開発の事業促進を望む。また、地場産品の提供拡大や、松島への観光客を鳴子温泉へ誘導することにもつながるので、道の駅の設置を要望したい。	鹿島台駅は11月の互市前に完成、東西の駅前広場は3月完成の予定である。駅東土地開発は農振農用地からの除外もされており、市の支援策も検討するよう提言していく。なお、道の駅については専門家の指導や調査を踏まえながら地元の要望として出していきたい。	駅東土地区画整理事業については、組合設立に向け、事業計画の策定や農振の除外申請等事業認可に向けた作業を進めております。また、市の支援策として、道路等の整備に係る公共管理者負担金の支援を予定しております。	都市計画課